

平成29年度第1回平地域審議会会議録

- 1 開催日時 平成29年10月17日(火曜)午後1時00分から2時40分まで
- 2 開催場所 南砺市平行政センター 201会議室
- 3 出席委員 11名 平本 和雄 山崎 博司 宮本 佳子 丘村 哲夫
山下 翔太 長田 一政 久保 明子 田島 芳美
石井 純子 浦田 夏子
- 4 欠席委員 2名 辻 清市郎 圓山 暁彦
- 5 市側出席者 市長 吉澤市民協働部長 上口担当部長
石崎行革・施設管理課長 市川南砺でくらしません課長
平行政センター長 平行政センター次長

5 傍聴者 1名

6 協議議題

① 庁舎機能再編について

7 会議経過

○開会

司会(センター長)から開会の宣言を行う。

○会長あいさつ

宮本会長あいさつ

○市長あいさつ

田中市長あいさつ

○協議議題

宮本会長が議長となり、順次議事を進める。

(議長) 議題庁舎機能再編について資料説明を求める。

(上口担当部長) 事前配布した資料で詳細説明を行う。
福光庁舎でのレイアウト案を説明する。
必要となる経費を説明する。

(議長) 意見交換と質疑を求める。

(委員) 新聞報道にもあったように自治振興会での説明会で種々の意見があったが自治振興会全体の総意ではない。拙速な決め方ではないかという意見もあるが山間部では引き合う気もない。

行政センターも平地域は初めから複合施設で整備しているし、現在の機能を存続して欲しい。既に諸団体が事務所を設けており今後も存

続してほしい。

(市長) これから地域を巡回するが、議会との協議では拙速な提案ではという意見もあった。

がしかし昨年も説明に回った際に市長がノープランでは不十分ではないかという意見があり新聞報道のように意見を表明した。

平地域でも極力不便にならないようにしたい。

行政案を早く提案し期限をH32年4月スタートと提案しないと実感が持てないと思う。

重い決断だと思うが長引かせたくない。

五箇三村の行政センターは機能はしっかり確実に残したい。出来れば平野部に行かなくても済むようにテレビ電話なども検討したい。

行政がスピード感がもてるようにH32年4月期限で福光がベストであるという案を定めた。

(委員) 資料を拝見して、自分は新築案を持っていたが、1庁舎か2庁舎かというのではイタチごっこにならないか。まず10年というスパンでいまは1庁舎で良いのではないか。福光保健センターも一体として整備できないか。

公立病院の転用利活用という意見も散見されるが、鉄道から遠く近隣も医療施設・老健施設が立地しゾーンとして整備するべきだと思う。

(市長) 福光保健センターも耐震未対策であり老朽化もしている。庁舎の箇所付けがはっきりしないため手つかずとなってきたが、できれば複合化できないかと思う。

公立病院の転用利活用は医師も立腹している。水を差す意見だ。ベット数は当面必要だ。起債をかりて建設しており目的転用となれば一括返納が必要となる。市民の一般的な意見としてはあるという認識で病院の改革プランには説明をしている。

また、福光庁舎の議場は県下の議場のなかでもトップレベルの設備であるのでそれを活用しないという手はないと思う。

(委員) 議場スペースをそのまま使うのは若干贅沢ではないか。議員定数も減っておりもう少し他の利用も検討してほしい。

- (議長) 他に意見はありませんか。
- (委員) 平野部での旧町の引き合いはあるだろうが、ぶれないでほしい。304号線の改良見通しはどうか。
- (市長) 用地買収が順調に進んでおり3年くらいでここまで到達すると見込んでいる。
- (委員) 数値的にも説得力のあるプランであるので粛々と進めてほしい。
- (委員) 街づくりの観点から、福野地域の各種機能集積が進んでいるし人口減少率も一番低い。他市とも一番近い。そのあたりはどのように考慮するか。
- (市長) 福野は立地条件がよく民間の宅地開発が進んでいる。既存の旧町の市街地を魅力あるように整備したい。行政庁舎の有無に左右されない個性あるものにしたい。
- (委員) 福光庁舎に物理的に納めることができるか。
- (市長) 収容力はあります。
- (委員) そうすると分庁舎は無駄が多いということになる。早くに進めるべきだった。駐車場は確保できるのか。
- (市長) 335台数の収容が必要か否かは議論ある。パーク&ライドや民間の駐車場活用も必要だと思う。
- (委員) 出先分まで収容できるのか。
- (市長) 現在想定 of 統合部署のみの収容しか想定していません。出先までは統合は出来ないと思う。
- (委員) 現庁舎にいくつかの部局を残しておくことは想定しているか。
- (委員) 現時点では考えていない。

(委員) 駐車場の用地交渉は進んでいるか。

(市長) 今後の交渉です。場所の特定までは進んでいない。台数も検討したい。

(委員) 公共施設再編について、小谷地域には難しい案件が多い。利用率が低いのも悩みではあるが地元地域内で議論をさせてほしい。

(上口担当部長) 伺っております。アクションが遅れている面もあるが議論の余地もあり小谷地域の件について今後案内をさせてほしい。

(議長) 私も個人的な意見を申し上げたい。福光庁舎が妥当かと思う。福光庁舎もさすがにそれなりの経年劣化しているが今日の資料で懸念事項はほぼ全て網羅されている。意見も平地域の総意としては福光庁舎に統合に賛成ではないか。

(市長) ありがとうございます。

(議長) 時間にはまだ余裕がありますがご質問、ご意見が出尽くしたようなので、本日の議事を終了いたします。

議事の円滑な進行にご協力頂きまして誠にありがとうございました。進行を事務局へ戻します。

(センター長) 宮本会長様有難うございました。
次に次第のその他にうつります
南砺市型小規模多機能自治の推進について、状況報告をお願いします。

(吉澤部長) 状況報告を行う。

(センター長) 今の状況報告については、議題ではありませんが、ご意見や質問がございましたらお願いいたします。

(特に意見・質問なし)

(市長) 右側席に女性委員がずらりと揃っているのが壮観です。大変喜ばしい。

(センター長) 当初お示した時間もまいりましたので、これで質疑を終了したいと思います。閉会にあたり、長田副会長に閉会のご挨拶をしていただきます。

(副会長) 現状の分散庁舎では諸要件を協議するのに時間がかかる。相談一つにもアポを取らないといけない。
五箇山の住民としては仲良く一つの庁舎で便利になって欲しい。

(センター長) 長田様ありがとうございました。
これをもちまして、平成29年度第1回平地域審議会を閉会いたします。それでは皆様、長時間お疲れ様でございました。気をつけてお帰り下さい。